

## 2016-2019年度重点事業目標

重点目標	尺度	委員会等	アクションプラン
①学術情報サービス促進への支援	蔵書寄贈システムの構築	企画・広報委員会	国立国会図書館への寄贈を進める
	コンソーシアムの拡大	雑誌委員会	リソース契約支援を更に増やす
	国内医書の電子化	総務会（医書電子化WG）	アンケート結果分析、JMPAとの話し合いを進める
	「医療情報のバリュースタディ」実施	受託事業委員会	本調査の実施
②保健・医療関連図書館の「機能評価制度」の構築	「機能評価制度」の検討	総務会、企画・広報委員会	事例・研究の収集、会員へのアンケート調査
	文献検索技術の普及とシステムティックレビュー支援	受託事業委員会、教育・研究委員会	文献検索の業務化、SR支援の人材育成、コ克蘭日本支部やMinds、HTAI等との連携
	市民への健康情報流通支援と評価	医療・健康情報委員会	研修会開催、HP更新、テキスト改訂、人材育成
	新教育プログラムの定着	教育・研究委員会、認定資格運営委員会	新プログラムの開始、新JHIPへの適用、評価、見直し
④健全で安定した経営への取組	中長期計画の策定	総務会、組織・制度委員会、中央事務局	奨学金規程の見直し、会員増、事業評価、将来計画
	国内外関連団体との更なる連携	総務会、国際交流委員会、企画・広報委員会	KMLA、MLA、JPLA、JNLA、JLA、AMED等との交流
	業務とサービスの効率化	総務会、企画・広報委員会	委員会統廃合、事務局体制強化、オンラインサービス導入の検討

## 課題5. 理事会提議課題2